

平成25年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔23〕 東京都台東区立やなか高齢者在宅サービスセンター				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	あさくさ・うえの・みのわ高齢者在宅サービスセンター					
(3) 経営状況	(24年度決算ベース) [社会福祉事業会計] 歳入2, 879, 571, 566円, 歳出2, 629, 524, 402円, 収支差額250, 047, 164円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区谷中 2-17-20					
(2) 設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3) 利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分					
(5) 規模	延べ床面積 2,794.36㎡の内380.28㎡ 鉄筋コンクリート造地上3階地下1階のうち1階の一部					
(6) 人員体制	9名 内訳…介護職員（常勤3、非常勤5）、看護職員（非常勤1）					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1) 委託事業	①通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員35名）					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
予算	委託料	2,881,000	12,739,000	11,539,005	10,302,000	5,650,000
	利用料金収入	79,127,000	82,386,000	87,212,000	82,577,000	81,534,000
	その他収入	16,396,000	5,142,000	1,879,995	3,378,000	870,000
	管理経費	98,404,000	100,267,000	100,631,000	96,257,000	88,054,000
決算	委託料	2,881,000	12,739,000	11,488,562	10,302,000	5,650,000
	利用料金収入	94,051,949	78,908,487	88,676,598	87,885,401	96,109,270
	その他収入	2,382,500	171,303	3,180,850	2,953,266	3,927,054
	管理経費	105,103,615	97,058,935	93,485,443	87,849,757	82,936,736
	収支	-5,788,166	-5,240,145	9,860,567	13,290,910	22,749,588
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	21年度	22年度	23年度	24年度
開館日数		日	311	312	313	310
定員		人	35	35	35	35
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 (26年度)	22年度	23年度	24年度
利用率		%	99.5	91.6	90.7	99.4
利用者数		人	10,900	9,999	9,938	10,784

7. 平成24年度評価結果に対する現在までの取組み

利用者の状態に合わせた入浴方法の提供や専門療法士によるリハビリ日を増加した結果が利用者数の増加につながった。また、毎月の防災訓練をはじめとして、職員一斉メール通報訓練など、職員の防災意識を高め、緊急時対応に取り組んでいる。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.1]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[3]	(g) 自主事業の成果	[-]
	(c) 職員配置	[2]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.2]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[3]		
(4) 収入支出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	専門療法士によるリハビリ日を増やすなど、サービスの向上に取り組むとともに、職員の適正配置に努めている。また、緊急時対応への取組みも充実している。
(2) 施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切に行われている。
(3) 利用者の満足度	S	満足度調査における利用者の満足度は高く、利用率、利用者数ともに増加している。地域行事への参加など、町会を始めとする近隣との交流も積極的に図っている。
(4) 収入支出	A	予算は概ね適切に執行されており、今後もサービスの向上に努めながら、引き続き収支の改善に取り組んでいく必要がある。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	満足度調査における利用者からの評価も高く、サービスの向上に努めた結果、利用率が大幅に増加した。
-----------	---

11. 平成25年度評価結果に対する今後の対応

利用者の満足度調査における評価は高く、施設の管理運営についても適切に実施されている。今後もサービスの向上に努めながら、高い利用率を維持していく必要がある。